

沖縄の民意無視の政治にノー!



安倍政権は、沖縄県民の意志を無視し、名護市辺野古の豊かな海を埋め立て、強権的に米軍基地建設を推し進めています。日本を民主主義も地方自治もない国にしないために、参院選で審判を下しましょう。

参院選であなただの声を

民意無視の安倍政権

昨年9月の県知事選挙、今年2月の県民投票、3月の衆議院補欠選挙——そのすべてで沖縄県民は「名護市辺野古への米軍新基地建設反対」「普天間基地は移設ではなく閉鎖・撤去を」という圧倒的な意思を示してきました。

安倍政権はこれを完全に無視して、新基地建設の工事を強行しています。民主主義破壊の強権政治そのものです。こんな政治を許しておくわけにはいきません。

豊かな海を埋め立て

辺野古で進められているのは自然環境の破壊です。この海は、絶滅危惧種262種を含む5800種以上の生物と、7万4000体群以上のサンゴが生息する、生物多様性の宝庫です。ここを埋め立てるのは、地球への冒とくです。故翁長雄志沖縄県知事は、「これは松島や琵琶湖を埋め立てて米軍基地をつくるようなものだ。こんなことが本土で許されますか」と訴えました。

侵略部隊に血税2.5兆

この新基地は「日本防衛」とは無縁です。ベトナムやイラクのようなアメリカの侵略戦争で投入される「殴り込み部隊」海兵隊の出撃基地です。有事には墜落をくり返す欠陥機オスプレイを100機も展開します。このために自然を破壊し、血税2.5兆円以上を注ぎ込む計画です。海底には巨大な超軟弱地盤が広がり、完成のめども立っていません。米軍のためのこんな無謀な計画は即中止すべきです。

安倍政権にストップを!

やるべきは、憲法9条を活かし、北東アジアの平和体制と非核化実現のために貢献することです。

辺野古新基地建設反対の署名にご協力ください

日本平和委員会 2019年7月発行
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです
<http://j-peace.org/>
東京都港区芝1-4-9平和会館4階
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277